

リテラ「21世紀の人文科学」講座 2025 フランスの言語と地方文化

フランスの言語と文化は地域によってかなり異なる様相を呈します。特に南フランスは、古い時代からパリを中心とした北フランスとはかなり異なる風土と文化があります。本講座では、このような歴史的風土と文化に影響されている南フランスの言語と文学に触れていきます。

1. 12月6日(土) 13:30~15:00

「フランスのことば —その変遷と確立」

講師：広島大学大学院人間社会科学研究科教授
上野 貴史 さん

フランス共和国では、標準フランス語以外にも多くの方言や言語が話されています。本講義では、俗ラテン語から現在のフランスで話されている言語、特に南フランスのプロヴァンス地域で使用されている言葉がどのように変化し確立したかを解説します。

2. 12月6日(土) 15:10~16:40

「地域文学の可能性 —マルセイユと文学」

講師：広島大学大学院人間社会科学研究科教授
宮川 朗子 さん

本講義では、南フランスの主要都市マルセイユの文学についてお話しします。まず、プロヴァンス地方における文学の伝統とその変遷、そして数々の文学作品の舞台となったマルセイユのイメージについて簡単にお話しした後、1990年代に興隆し、今日まで続く「ポラー・マルセイユ」と呼ばれる暗黒小説の潮流を紹介いたします。この潮流は、地域の文化や風物を愛でるといった伝統的な地方文学とは性格が異なりますが、それでもなお読者の関心を引きつけ続けています。講義では、この文学のおもしろさを紹介いたします。

●日時：

12月6日(土)

13:30~15:00

15:10~16:40

●会場：

合人社ウエンディひと・まちプラザ
(広島市まちづくり市民交流プラザ)
広島市中区袋町6-36

●定員：

100人

(定員を超える場合は抽選)

●受講料：

750円

●申し込み：

「通常はがき」での申し込みとなります。

(往復はがきではありません。)

※申し込み方法など詳しくは裏面をご覧ください。

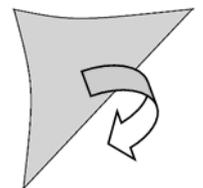
●受付期間：

10月1日(水)~10月31日(金)

【必着】

●主催：

(公財)広島市文化財団、
広島市



※申込方法など詳しくは裏面をご覧ください。

リテラ「21世紀の人文科学」講座 2025

フランスの言語と地方文化

「リテラ」とは…「リテラ(Littera)」は、ラテン語で文学を意味する語で、英語の文学(Literature)の語源になっています。広島大学大学院人間社会科学研究科人文学プログラムが公開講座等を開催する大講義室の愛称として採用され、開催する行事の名称に「リテラ」をつけているものです。

- 日 時 12月6日(土) 13:30~15:00、15:10~16:40
- 会 場 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)
北棟5階 研修室A・B(広島市中区袋町6番36号 下記地図参照)
- 対 象 広島市内に在住か通勤・通学の人
- 定 員 100名(定員を超える場合は抽選)
- 受講料 750円 納付方法は別途通知します。
- 問い合わせ (公財)広島市文化財団 ひと・まちネットワーク部 管理課
TEL (082) 541-5335 FAX (082) 541-5611 [土日祝日は閉所しています]
- 主 催 (公財)広島市文化財団、広島市

申込方法 **通常はがき**でお申し込みください。

原則 **ひとり1枚** ※往復はがきではありません。
※ただし、同居ご家族の場合のみ、2名まで1枚のはがきでお申し込みが可能です。

宛て先・記入事項は右図を参照ください。

★はがき代は **85円**です。

※当選通知等が「あて所に尋ねあたりません」と返送されるケースが増えています。
住所の記入間違いにご注意ください。

申込期間 **10月1日(水)~10月31日(金)【必着】**

期間外の申し込みは受付できません。

電話・FAXでの申し込みは受付できません。
抽選結果の発送11月7日(金)頃の予定です。

記入事項(おもて)

(うら)

85	730-0036
ひと・まちネットワーク部 管理課	広島市中区袋町6番36号 (公財)広島市文化財団

- ① 講座名:
広島大学大学院との連携講座
「フランスの言語と地方文化」
- ② 郵便番号
- ③ 住所
- ④ 氏名(ふりがな)
- ⑤ 電話番号

※往復はがきではありません。

会場案内

合人社ウエンディひと・まちプラザ
(まちづくり市民交流プラザ)

- 市内電車: 袋町電停から約200m
- バス: 袋町バス停から約240m
- アストラムライン: 本通駅から約300m

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

※自転車・バイクの方は、地下に公共駐輪場(有料)がございます。

